
多面的機能支払 メールマガジン
「農村ふるさと保全通信」 第 155 号(2025.11.14)
農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室



高めよう 地域協働の力！

多面的機能支払のメールマガジン「農村ふるさと保全通信」の第 155 号をお届けします。

第 155 号の目次

1 活動組織の活動紹介

☆^{のみ}能美市農地・水・環境保全管理協定（石川^{のみ}県能美市）☆

農業者と非農業者が一体となって、農道の草刈りや水路の泥上げなどを実施しています！

また、地元の小学生と田植えを行うなど、地域に根付いた活動も行っています！

☆^{い ぽ ち ょ う}伊保 町 ^{と よ た}環境保全会（愛知^{と よ た}県豊田市）☆

農用地、水路・農道法面やため池の管理道路などの草刈り作業に力を入れています！

また、草刈り機を安全に使用するための研修会を行っており、事故防止に努めています！

2 活動組織の代表へのインタビュー

☆^{か た じ}片地地域資源保全組合（高知^{か み}県香美市）☆

景観維持のための草刈りに力を入れることで、ごみの不法投棄が減少しました！

また、小学校と連携した学童農園や、女性が中心となって植栽活動を実施しています！

3 活動組織の活動の啓発・普及紹介

☆^{な か ひ め}中 姫環境保全活動組織（香川^{か ん お ん じ}県観音寺市）☆

年2回、広報誌を作成し、活動の周知を図っています！自治会や子供会の方が写っている写真を活用することで、非農家の方にも関心を持ってもらえるようにしています！

【編集後記】

■ 1 活動組織の活動紹介(1) ～^の能^み美市農地・水・環境保全管理協定(石川^の県能^み美市)～ ■

～ 地 区 概 要 ～

本地区は、石川県の南部、加賀平野のほぼ中央に位置し、手取川扇状地の豊かな土壌を活かした稲作（コシヒカリ）を中心に、特産品である丸いも、ゆずなど多岐にわたり農産物が生産されています。

活動範囲は、田 1,088ha、畑 4ha、農道 137km、水路 258.4km です。

～ 主 な 取 組 ～

- ◎ 本組織は、平成 29 年より本交付金における取組を実施し、広域活動組織として活動しています。24 町会からスタートし、ほかの町会の活動を聞き、事業に参加する町会が増えたことで、現在は 43 町会まで参加地区が増加しました。
- ◎ 本事業により、農業者だけでなく町会として事業に取り組み、農道の草刈りや水路の泥上げ活動への地域住民の参加も少しずつ増えてきています。作業員不足を解消するために、2町会合同で事業に取り組む地区も出てきました。
- ◎ 農業者と非農業者が一体となって、農道の草刈りや水路の泥上げ、施設の補修などを実施しています。また、地元の小学生と田植えを行ったり、子供たちと虫送りを実施したりするなど、地域に根付いた活動も行われるようになりました。
- ◎ 今後も、地域の実情に応じた活動に加えて、地域の活性化に繋がる活動にも幅広く取り組んでいきたいです。

【能美市農地・水・環境保全管理協定】



集落の話し合いの様子



泥上げの様子



小学生との田植えの様子



虫送りの様子

編集担当 SDGs コメント

地域の農業者と非農業者が一体となって草刈りや泥上げ等を行うことは、目標2「持続可能な農業生産を支える。」に貢献しています。また、地元の小学校と連携し、農作業を体験したり、虫送りといった地域に根差した文化の学びの場を創出したりすることは、目標4「地域内外の人に質の高い教育、生涯学習の機会を提供する。」に貢献しています。今後もこのような活動を通じ、子供たちを含めた地域住民との交流を深め、魅力的な農村の形成が図られるよう応援します。



■ 1 活動組織の活動紹介(2) ～伊保町環境保全会(愛知県豊田市)～ ■

～ 地区概要 ～

愛知県豊田市は県のほぼ中央に位置し、一級河川である矢作川が市域を縦断しています。

豊田市は「クルマのまち」として知られる一方、森林が市域のおよそ7割を占め、季節の野菜や果物を実らせる田園が広がる、恵み多き緑のまちとしての顔を併せ持っています。

当組織は平成19年度から活動しており、活動範囲は、田27ha、畑4ha、ため池4箇所、水路11km、農道4.2kmとなっています。

～ 主な取組 ～

- ◎ 本組織では、農用地、水路・農道法面やため池の管理道路などの草刈り作業に力を入れています。
- ◎ 管理している水路などの施設が多いため、少人数での草刈りを年100回以上実施し、常に雑草繁茂の少ない環境を維持しています。
- ◎ ため池周辺の環境整備は、景観の維持に加えて、地域住民の憩いの場、交流の場の確保につながっています。
- ◎ また、草刈り機の安全使用のDVDを用いた研修会を行っており、事故発生防止に努めています。



DVDを使用した草刈機の安全研修

【豊田市産業部農地整備課 主査 角 侑哉】



農道沿道のアジサイの保全



ため池周辺の草刈り



ため池周辺を地域の桜まつりの場として活用

編集担当 SDGs コメント

農用地、水路・農道法面やため池の管理道路などの草刈り作業をすることは、目標 2「持続可能な農業生産を支える。」に貢献しています。また、ため池周辺の環境整備を行うことは、景観の維持に加えて、地域住民の憩いの場、交流の場の確保につながることから、目標 11「住み続けられる地域をつくる。」に貢献しています。今後もこのような活動を通じ、地域のよりよい農業環境が維持されることを応援しています。



■2 代表者等へのインタビュー ～^{かたじ}片地地域資源保全組合（高知^{かみ}県香美市）～■

組織の概要

本地区は、香美市の物部川沿いに広がる中山間地域で、水稻やニラなどの露地・施設園芸が盛んな地域です。

農業法人と連携し、多面の活動として、植栽、巡回点検・清掃活動、多面増進活動、農道補修等を実施しています。

（R7 時点）

活動範囲：田 84ha、畑 2ha

対象施設：水路 25.2km、農道 19.4km

ため池 2 か所

活動開始時期：平成 29 年度



副代表の鍵山さん

～インタビュー～

○話し手 ^{かぎやま} 鍵山 ^{こういち} 浩一さん

○聞き手 中四局 多面的機能支払推進室 佐々木、柴田、小倉

○実施日時：令和 7 年 9 月 18 日

場所：香美市役所

Q：役員を引き受けられたきっかけを教えてください。

A：元々、平成 12 年度から中山間地域等直接支払に取り組んでいましたが、田植え前の畦畔草刈り、泥上げを目的として、担い手農業法人を中心に地域で話し合いを進め、平成 29 年度から活動を開始しました。活動開始時は、私が代表を務めていましたが、現在はバトンタッチして副代表を務めています。

Q：役員を引き受ける際に、抵抗はありませんでしたか。

A：自分たちの地区を良くしていくためにも、誰かがやらなければいけないとの思いで、抵抗感はありませんでした。



学童農園の取り組み

Q：役員として心がけられていることがあれば教えてください。

A：構成員の皆さんが楽しく活動を継続してくれることが何よりも大切なことだと思っています。また、地域住民や近隣地域にもこの活動が広がるように声掛け等を行い、地域が一体となって活動を進められるよう心がけています。



植栽活動の取り組み①

Q：どのような活動をしているか教えてください。

A：小学校と連携した学童農園（田植えや稲刈り体験等）や、地元の方の散歩コースになっている片地川沿いの花壇にアジサイ、コスモス、アヤメ、菜の花の植栽活動（女性構成員を中心に活動）、水路・農道の補修等を主に実施しています。



植栽活動の取り組み②

Q：特に力を入れている活動を教えてください。

A：景観維持のための草刈りに力を入れています。農地が交通量の多い道路に面しており、清掃活動や草刈りをして景観を維持することで、ごみの不法投棄が減少しました。



景観維持（草刈り）の様子

Q：今後の展望や目標を教えてください。

A：花壇をさらに増やしたいと考えており、女性参加者が増えてくれると嬉しいです。また、現在の活動を維持しつつ、参加者を増やすためにも、近隣大学や県・市と連携して植栽活動や草刈りのマッチングの取組を進めたいと考えています。

【中国四国農政局 農地整備課 多面的機能支払推進室】

編集担当 SDGs コメント

本活動組織では、地区の女性が植栽活動等に参加しており、目標5「女性の参画により地域や活動組織の取組の可能性を広げる。」に貢献しています。また、活動を通じて地域住民や近隣地域との交流が活性化していることから、目標11「住み続けられる地域をつくる。」にも貢献しています。

今後も本活動により、様々な方が活動に参加するマッチングの取組を進められることを応援しています。



■3 活動組織の活動の啓発・普及紹介

なかにめ かんおんじ
～中姫環境保全活動組織（香川県観音寺市）～■

広報誌の概要

- ・本組織の広報誌は、令和元年から年2回、上半期と下半期に発行されています。
- ・広報誌の内容は、上半期は農地維持や共同活動を、下半期は長寿命化の活動を中心に、自治会向けに30部作成し、全戸に回覧して活動の周知を図っています。

～工夫しているポイント～

ポイント1 写真を多く取り入れています！

文章量が多くなると読みにくくなってしまい、関心を持ってもらいづらいので、「文章は少なく簡潔に」を心がけ写真を多く使用しています。

ポイント2 非農家の方が多く参加した活動写真を掲載！

自治会や子供会の方が写っている写真を活用することで、非農家の方にも関心を持ってもらいやすくなり、活動内容や農業用施設が持つ多面的機能のより広い周知につながっています。

ポイント3 地区の偏りがないようバランスよくできるだけ全ての活動を掲載！

必須活動の総会や役員会など定型的な活動以外は、できるだけ各地区の活動をバランスよく偏りがないようピックアップしています。

各地区で行われた活動は、バランスを見ながらできるだけ全ての活動を紹介しています。

今回インタビューさせていただいた中姫環境保全活動組織

書記：おおあさ とおる
大 麻 道 さん

現在、本制度を漫画チックに紹介する原稿作成を検討中とのこと。



ポイント1 写真を多く取り入れています！

読む方が少しでも読みやすいように、写真を多く活用しています。

水路の泥上げ(中央地区)



中姫地域の「水路等の草刈り・泥上げ(井出浚え)」が各地区の構成員総出(335名参加)により2日間をかけて、これからの稲作や野菜作りなど農作物への適切な水量提供に向けての活動として実施された。

地区名	実施日	参加者数
赤岡上股水利	R5.4.23	50名
赤岡下股水利		38名
東村股水利		69名
中央土井股水利		67名
安井股水利	R5.4.29	70名
中央小池股水利		41名
合計		335名



水路・農道等の夏草除去(赤岡上地区)



春の草刈り・除草(井出浚え)できれいになった水路・農道も雑草が生い茂り、手入れが必要な状況となっており、地区毎での草刈り・除草(夏草除去)を実施した。

地区名	実施日
赤岡上地区	R5. 7. 17
赤岡下地区	R5. 7. 21
安井地区	R5. 8. 21
中央地区	R5. 10. 1



ポイント2 非農家の方が多く参加した活動写真を掲載！

自治会や子供会の方が多く写っている写真を採用しています。

<資源向上共同活動>

3. 農村環境保全活動

植栽等の景観形成(東村地区)



「景観形成活動」として、次年度のコスモス植栽に向けての準備のために該当農用地の耕作活動を実施した。



地区名	実施日
中央	R5.12.10 R6.3.3
安井	R5.12.23
東村	R5.12.28 R6.3.10
赤岡上	R6.1.26

巡回点検・清掃(赤岡上地区)



農用地や水路・農道などに放棄されたゴミの回収・点検について地域の自治会と子供会が中心となり環境保全活動の一環として実施した。



地区名	実施日	参加者数
安井	R5.10.15	45名
中央	R5.10.22	36名
赤岡上	R5.11.5 R6.3.3	7名 8名
赤岡下	R5.11.12 R6.2.17	30名 29名

啓発・普及



本年は、赤岡上地区の「コスモス植栽看板」の調査・設置を実施した。



軽微な補修(赤岡下農道法面修繕)



「軽微な補修」として、水路・農道などで以下の9ヵ所の修理・修繕活動を実施した。

- ① 安井農道路肩修繕
- ② 中央水利①バルブ配管修繕
- ③ 中郷水利ポンプ用フロート修理
- ④ 安井水路漏水修繕
- ⑤ 安井水路路肩修繕
- ⑥ 安井水路分岐修繕
- ⑦ 赤岡下農道法面修繕
- ⑧ 東村水路修繕
- ⑨ 中央水路修繕

(3/5)

ポイント3 地区の偏りがないようバランスよくできるだけ全ての活動を掲載！

各地区で行われた活動を、バランスを見てできる限り全て掲載できるようにしています。

■ 編集後記 ■

読者の皆様、こんにちは！いかがお過ごしでしょうか。

今回の記事では植栽活動を実施する活動組織を紹介しました。この組織以外にも、多面の交付金で植栽活動を行う組織は多く存在しています。植栽活動は良好な景観の形成や女性の参画に貢献する取組であり、個人的にはその町の魅力にもつながると考えています。多面の制度を活用した植栽の取組を通じて、多様な主体の活躍の場の創出につながればと思います。



コスモス畑を楽しむ住民

風邪をひきやすい時期ですので、どうぞ体調にお気をつけてお過ごしください。次回の投稿もお楽しみに！

◇多面的機能支払メールマガジン「農村ふるさと保全通信」バックナンバー◇

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/index.html

バックナンバーはこちらの二次元バーコードからご覧いただけます！→

◇「多面的機能支払交付金のロゴマーク」◇

ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。

活動内容の紹介や広報の発信などに、どんどんご活用ください！！

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/tamen_siharai-31.pdf

◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は以下のサイトから。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

手続きにはパスワードが必要です。

お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇多面版 SDGs アイディアシート（案）◇

SDGs アイディアシートのダウンロードは以下のサイトから。

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/jirei_SDGs.html

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしています！！

tamen_ml@maff.go.jp



高めよう 地域協働の力！

【発行】

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
農林水産省農村振興局整備部農地資源課

多面的機能支払推進室（担当：大澤、土田）
TEL：03-3502-8111（内線 85640）
